まちの話題 Machi no Wadai

中学校生活新たな一歩

三好丘中学校開校式・入学式

三好丘中学校の開校式が4月7日に行われ、生徒451人で新たな歴史がスタートしました。開校式には生徒と新1年生179人の保護者や来賓が参加。初めに鈴木千眞子教育委員長が開校宣言をした後、久野知英町長から磯村節男校長へ校旗が授与されました。磯村校長は「地域みんなで協力して、明るい日差しとさわやかな風が吹くような本校ならではの校風をつくっていきましょう」と開校を祝いました。

収穫が楽しみ

生き活き農業塾

農業を生きがいにしてもらおうと生き活き農業塾が4月15日、JAあいち豊田三好営農センター農業塾園場で始まりました。7月まで毎月1回の開催と各自の管理作業を行うこの農業塾には15人が参加。今回は、トマトなど夏野菜の栽培を計画しています。入塾式で参加者たちは、各野菜の作り方の説明を熱心に聞いた後、早速スイートコーンの種まきに挑戦。参加した男性は「栽培のこつを学べたら」と期待に胸を膨らませていました。

恐ろしい病気に備えて

狂犬病予防注射

ほ乳動物がウイルスによって感染する狂犬病。この病気はいったん発病すると、治療法もなく必ず死んでしまう恐ろしいものです。これに備え、狂犬病予防注射が4月10日から17日まで各地区で実施されました。14日の新屋児童館では、獣医さんが手慣れた手付きで40匹の犬に予防注射を接種。おとなしく受けたり、怖がって逃げたりと、さまざまな犬が見られました。安心のためにも毎年1回必ず受けましょう。

平和への願いを込めて

戦没者追悼式

戦没者に追悼の誠をささげる「平和の式典」として戦没者追悼式が4月12日、サンアートで開催されました。初めに久野知英町長が「先人・先輩の努力により発展した三好町をより安全なまちにするため熱意をもって取り組んでいきます」と式辞。続いて遺族を代表して林威久（たけひさ）さんが「平和のともしびを絶やすことのないよう努力し、若い世代に伝え続けます」と追悼のことばを述べた後、参列者が平和への願いを込め献花しました。

丹精込めたものをお値打ちに

シルバー即売会

シルバー人材センターの会員の皆さんが丹精込めてつくった花や野菜などをお値打ちに販売するシルバー即売会が4月14日に開催されました。今年は6回の開催を予定し、1回目の今回はパンジーやミニトマト、焼きいもなどを販売。たくさんの人が会場に訪れ、活気を見せていました。女性の一人は「季節ごとにいろいろな花が安く買えるので毎回とても楽しみです」と買い物を楽しんでいました。なお次回の開催は5月15日です。

一点に集中して射る

桜祭り弓道大会

桜が舞い散る三好公園弓道場で4月8日、毎年恒例の桜祭り弓道大会が開催されました。三好町弓道連盟の主催で行われたこの大会には、町内外から38人が参加。風船割りなどの競技で争われ、日ごろの鍛錬の成果を一本の矢に込めて、的を狙う参加者たちの表情は真剣そのものでした。男性の一人は「2年ぶりに大会に出場しましたが、なかなかうまく当たりませんでした。もっと練習してきます」と悔しそうでした。